

エンデュランス競技規程の改定について

2020年1月のFEIエンデュランス競技規程の全面改定にあわせ、日本馬術連盟エンデュランス競技規程が4月1日より改訂されます。従来通り、国内で行われる主催および公認競技会に適用されます。2020年（1月および7月）のFEI規程改訂は、馬のウェルフェアをより確保することが重要視されたものとなっており、日本馬術連盟エンデュランス競技規程もその点を踏まえた内容としております。また、用語についてはFEI規程に合わせ、カタカナ表記を多く用いました。

以下、主な改訂点を記します。規程の詳細については、4月初め頃、当ホームページにおいて確認できるよう準備しております。

主な改定ポイント

◆規定内容の改定◆

- ✓ フィールド・オブ・プレイ内のエリアごとの名称が新設および変更されます。

フィールド・オブ・プレイには以下に記載した場所を含め、競技とこれに関連した獣医師によるインスペクションが行われるすべてのエリアが入る：

コース（ループとフェイズに分けられ、詳細は競技実施要項とコース図に示される。）

クルーポイント（クルーメンバーが自己的人馬コンビネーションを支援できるコース中の指定エリアであり、競技実施要項に特定される。）

VETゲート（獣医関門）（人馬コンビネーションがホースインスペクションとホールドタイムため各ループ後に停止しなければならない指定エリアで、次のエリアを含む）

(a) **リカバリーエリア**（各ループ終了後、ホースインスペクションのためインスペクションへ入る前に馬を回復させるエリア。）

(b) **インスペクションエリア**（各ループ終了後に馬がホースインスペクションを受けなければならないエリア。）

(c) **ホールドエリア**（馬がインスペクションエリアでホースインスペクションを受けた後に、必要とされるホールドタイムを終えるまで休息できるエリア。）

- ✓ フィールドオブプレイにアクセスできる人数が変更されます。

フィールド・オブ・プレイで許可されるクルーメンバーは1頭につき4名まで。そして、インスペクションエリアで各馬に付き添えるのは2名まで。

- ✓ これまでの「区間」の解釈が規程改訂により「ループ」「リカバリータイム」「フェイズ」のという新たな観点で区分されます。

ループ：コース全長は幾つかのセクション（**ループ**）に分けなければならない。

ループタイムは、人馬コンビネーションがループのスタートラインを通過してからそのエンドラインに至るまでを計測する。ループタイムは、リカバリータイムあるいはインスペクションエリアでの所要時間を含まない。

フェイズ：フェイズ（あるいはフェイズタイム）には人馬コンビネーションのループタイムとループ走行後の馬のリカバリータイムが含まれるが、最終フェイズについては最終ループ走行後のリカバリータイムを含まない。

- ✓ プレゼンテーションタイムの上限が短縮されます。
 すべての競技会において、次の心拍数を超えない状態で心拍数測定に馬を臨場させなければならない：
 - (a) 各ループ（最終ループを除く）のエンドライン通過後 15 分以内に心拍数 64/分 (bpm)。
 - (b) 最終ループのフィニッシュライン通過後 20 分以内に心拍数 64/分 (bpm)。

- ✓ 馬具の制限について追加等があります。
 銜のシャンク（銜枝）はいかなるものも8cmを超えてはならない。
 革製あるいはプラスチック製の鼻革が認められる。皮膚に炎症を生じる恐れがある（あるいは生じる）ほどに鼻革をきつく締めてはならない。鼻の正面で鼻革に少なくとも2本の指が入るほどに調整しなければならない、他。

- ✓ 「ホースインスペクション、獣医検査、薬物規制」についての改訂。
 - 心拍数の測定方法が変更になります（主な変更部分のみ）。
 馬の心拍数が最大心拍数値の範囲内であるかの判断：
 - (i) 最初の 15 秒間で心拍数が最大心拍数値よりも 5bpm 以上少ない場合は、その値を記録してインスペクションを終了する。
 （例えば最大心拍数値が 64bpm の場合に、最初の 15 秒経過時点で、獣医師が聴診器を使って心拍数 14 と数えると、これに 4 を掛けて 56 と算出され測定終了となる。）
 - (ii) 15 秒経過時点で心拍数が最大心拍数値よりも低いと 4bpm 以内の差、最大心拍数と同値、あるいはそれ以上であった場合は、60 秒間の計測を続けなければならない。
 （例えば最大心拍数値が 64bpm の場合に、最初の 15 秒経過時点で、獣医師が聴診器を使って心拍数 15 あるいはそれ以上と数えた場合は、60 秒間計測を継続しなければならない。）
 - (iii) 60 秒経過時点で馬の心拍数が最大心拍数値に等しいかそれ以下の場合は、その値を記録してインスペクションを終了する。

 - ホースインスペクションについて変更、追加されます
 強制再インスペクション
 出血を認めた場合の獣医師によるインスペクション

◆用語について◆

変更（現規程 → 改訂）

- ✓ 獣医関門 → VET ゲート
- ✓ 獣医検査エリア → インスペクションエリア
- ✓ 区間 → フェイズ
- ✓ 各区間のフィニッシュライン → エンドライン
- ✓ 強制休止/休止時間 → ホールドタイム
- ✓ コース上のクルーエリア → クルーポイント

- ✓ 獣医関門内のクレーエリア（インスペクションエリアに入る前に馬を回復させる場所）
→ リカバリーエリア
- ✓ 獣医関門内のクレーエリアおよび休止エリア（インスペクション後ホールドタイム終了まで馬を休息させる場所） → ホールドエリア
- ✓ 馬の休養義務期間/強制休養期間 → 馬の出場停止期間（MOOCP）

新規

- ✓ ループ：各フェイズのスタートラインからエンドラインまでのこと。
（例 ループ、ループタイム、ループスピード）
- ✓ フェイズ（フェイズタイム）：ループタイムとリカバリータイムを合わせたもの。ただし、最終フェイズではリカバリータイムを含めない。

2020年3月24日下線部修正